

## 欠陥住宅予防検査実施に伴う確認とお願い

家づくり援護会の欠陥住宅予防検査の実施に伴い、下記事項をご確認いただき、スムーズな検査実施に向けご協力のほどよろしくお願い致します。検査にあたり当会検査員が建設中の現場に立入ることを予めご了承ください。

① 検査実施にあたり施工業者の方より下記図面をご用意いただくようお願い致します。

### ・在来工法(軸組工法)の場合

付近見取り図(案内図)・配置図・平面図・立面図・矩計(かなばかり)図・基礎伏図(断面詳細含む)・土台伏図・床伏図・小屋伏図・屋根伏図・金物位置図・仕様書などです。土台伏図・床伏図・小屋伏図・屋根伏図は「プレカット図」でも代用できます。

### ・ツーバイフォー工法(枠組壁工法)の場合

付近見取り図(案内図)・配置図・平面図・立面図・矩計(かなばかり)図・基礎伏図(断面詳細含む)・土台伏図・床伏図・小屋伏図・屋根伏図・縦枠(スタッド)図・金物位置図(縦枠図記載の場合は不要)・耐力壁線図・仕様書などです。

・施工業者によって図面名称が異なりますのでご確認ください。

・その他の工法の場合は当会検査員にご相談ください。

② 上記図面は第1回検査日の7日前までに写しを当会検査員へご郵送いただくか、EメールによりPDFデータをご送付ください(ご郵送先やEメールアドレス情報は当会検査員よりご連絡致します)。

③ 検査当日は建て主および施工業者の立ち会いが必要になります。建て主の方がどうしても立ち会い出来ない場合に備え、別途委任状をご記入の上、業務委託申込書と合わせてご提出ください。

④ 検査日は現場工程優先で設定出来るよう調整しておりますが、急なご依頼ですと対応が困難となります。出来るだけ早めの日程決定をお願い致します。

⑤ 検査は下記のタイミングで行います。施工業者社内検査及びそれに伴う是正完了後のタイミングで、進み過ぎない日程をお願い致します。進み過ぎてのご連絡の場合、適切な検査になりませんのでご注意ください。

### 在来工法(軸組工法) 重要5ポイント

回目	検査項目	検査時期	検査内容
1	基礎配筋検査	基礎鉄筋組み(配筋)完了時	鉄筋の種類や組み方を確認
2	基礎型枠及びアンカーボルト検査	基礎型枠及びアンカーボルト設置完了時(コンクリート打込み前)	立ち上り部分のかぶり厚さやアンカーボルト位置を確認
3	上棟検査	構造用金物設置及び外部構造用合板張り完了時	上棟後、柱頭柱脚金物や床梁受け金物などの設置状況、外部構造用合板張り状況を確認
4	雨仕舞検査	バルコニー床や外壁周りの防水処理完了時	バルコニー防水や雨仕舞い処理(外壁下地透湿防水シート張り、外壁貫通管周り防水処理など)状況を確認
=以下は引き渡し後の検査=			
5	稼働検査	入居後3~6ヶ月後	床下・屋根裏・外壁周りなどを確認し、生活したことによる不具合を確認

\* 基礎に深基礎箇所がある場合は、基礎配筋検査を2回に分けて実施致します(別途有料)

\* 断熱材(外断熱/充填断熱)・その他は、別途オプション検査(有料)での対応が出来ます

\* 内部耐力壁が面材(構造用合板)によるもの場合は、上棟検査を2回に分けて実施する場合があります(別途有料)

ツーバイフォー工法(枠組壁工法) 重要7ポイント

回目	検査項目	検査時期	検査内容
1	基礎配筋検査	基礎鉄筋組み(配筋)完了時	鉄筋の種類や組み方を確認
2	基礎型枠及びアンカーボルト検査	基礎型枠及びアンカーボルト設置完了時(コンクリート打込み前)	立ち上り部分のかぶり厚さやアンカーボルト位置を確認
3	1階床根太土台検査	土台・大引・根太・受け金物の設置完了時(床断熱材設置前)	土台・大引・根太・受け金物の設置状況及び釘留め状況を確認
4	上棟検査	構造用金物設置及び外部構造用合板張り完了時	上棟後、柱(たて枠)頭柱脚金物や床梁受け金物などの設置状況、外部構造用合板張り状況を確認
5	雨仕舞検査	バルコニー床や外壁周りの防水処理完了時	バルコニー防水や雨仕舞い処理(外壁下地透湿防水シート張り、外壁貫通管周り防水処理など)状況を確認
6	内部耐力壁検査	内部壁石膏ボード張り完了時	内部耐力壁の石膏ボード張り状況を確認
=以下は引き渡し後の検査=			
7	稼動検査	入居後3~6ヶ月後	床下・屋根裏・外壁周りなどを確認し、生活したことによる不具合を確認

\* 基礎に深基礎箇所がある場合は、基礎配筋検査を2回に分けて実施致します(別途有料)

\* 断熱材(外断熱/充填断熱)・その他は、別途オプション検査(有料)での対応が出来ます

主なオプション検査(いろんなタイミングで検査可能ですのでご相談ください) 別途有料

検査項目	検査時期	検査内容
断熱材(外断熱/充填断熱)検査	断熱材設置完了時(回数は工程による)	断熱材の種類や厚み、設置箇所と状況を確認
施主検査(内覧)同行検査	施主による完成検査(内覧)の当日	完成仕上り状況を確認(窓ドア開閉・設備機器の据付・壁床の仕上り)、床下・屋根裏状況などを確認

\* 在来工法(軸組工法)・ツーバイフォー工法(枠組壁工法) 共通

- ・施工業者の工事の進め方によっては、2回に分けて確認せざるを得ない検査が発生する場合があります、追加費用が掛かります
  - ・検査箇所に掛けた雨養生ブルーシートなどは検査当日には外した状態にしてください
  - ・足場設置が無い箇所の高所確認は、安全管理上、実施出来ません
  - ・点検口付近に障害物がある場合は侵入確認が出来ない場合があります
- ⑥ 検査による指摘事項は、当日建て主及び施工業者の方にご報告致します
- ⑦ 施工業者の方へのお願い
- 指摘事項に関しては、当日その場で是正していただくか、後日是正箇所を写真にて建て主にご提出してください。その場で是正でも、是正にお時間が掛かる場合は後日写真ご提出でお願い致します。
- ⑧ 重大な指摘事項があった場合は再検査になります。また建て主の方のご要望がある時は、是正箇所について再検査を実施することもでき、別途オプション検査となります。(5,000円税別/時間+経費・交通費[遠距離加算])。

ご質問がある方はこちらにご連絡ください。

NPO 法人家づくり援護会

事務局：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-3-1-602  
 TEL：03-3405-1358 EMail：info@iengo.ne.jp  
<https://www.iengo.ne.jp>

